

(46)

教材利用・ビデオ活用

コース名：技術教育における授業を活性化するための
メディア教材の活用方法

(山本利江)

対 象：看護技術教育を行っている教員、入門段階

目 標：授業設計をするときの、学生の思考を触発するメディア教材の選択および活用方法
について理解する

研修時間：1日

研修内容（研修方法）：

- ・授業におけるメディア教材活用の意義（講義）
- ・指導案に基づく授業展開（講義）
- ・授業設計案の作成（実習）

研修評価の観点：

- ・学習者の認知・情動領域に、教材が果たす役割を理解されたか
- ・教育目標を達成するための、メディア教材選択の視点を理解されたか
- ・授業展開において、メディア教材を活用するタイミングと提示の仕方を理解されたか

ラショナル：

市販のメディア教材はさまざまあるが、それをどのような規準で選択し、どのように授業で展開するのか、教育学や教員課程を専攻しない教員の場合、個々の教員が独学で行っているのが現状である。この研修プログラムでは、効果的な教材を用いた授業を体験し、授業設計における教材の位置づけを明確にして、今後の授業設計に活用できることを目指している。

参考文献：

薄井坦子監修（1990）：モジュール方式による看護方法実習書、第2版、現代社

備 考：

ワークショップ形式で実習するので、人数は15名以内。各人が実際に使っているメディア教材を持参するよう伝えることと、それを使える環境が必要。
